

愛中だより



学校教育目標

「未来を切り拓く心豊かでたくましく生きる力を持った生徒の育成」

学校経営の重点

- 地域・家庭との協働によるインクルーシブな学校づくりを推進します
- 次代を担う人材としての資質向上のための教育実践に日々取り組みます



学校ブログ、
毎日
更新中！！

『令和4年度を終えて』～生徒たちがアンパンマンだった件について～ 校長 大泉 哲郎

春です。正門横の河津桜が葉桜へと変わり、春をつないでいくかのように、校庭のソメイヨシノが一輪、また一輪と咲き始めました。

3月8日(水)、第76回卒業証書授与式を実施しました。春のうららかな陽射しの下、立派に巣立っていった姿に感無量の思いでした。これまで見守ってくださった保護者の方々、地域の方々には心よりお礼申し上げます。

さて、先日たまたま手にした雑誌に、アンパンマンの主題歌の歌詞が載っていました。子供が小さい頃、数え切れないくらい耳にしましたが、歌詞の内容を気にとめた事はありませんでした。しかし、改めて歌詞を見ると、まさしくコロナ禍下を生きる生徒たちの姿ではないかとハッとしました。

何のために生まれて 何をして生きるのか
答えられないなんて そんなのはいやだ
今を生きることで 熱い心 燃える
だから 君は いくんだ ほほえんで
そううれしいんだ 生きる喜び…

何が君の幸せ 何をして喜ぶ
わからないまま終わる そんなのはいやだ
忘れないで 夢を こぼさないで 涙
だから 君は とぶんだ どこまでも
…

(『アンパンマン マーチ』2006 作詞やなせたかし 1・2番より抜粋)

三年間、様々な活動に制限がかかって、多くの貴重な時間と機会が失われました。

「二度と戻らない中学時代という密な青春を照らす光をなくしてはならない。」

安全の確保との狭間にゆれながら、私たち大人は思い悩みました。

しかし、どんな場面のどんな状況でも、しなやかな強さで喜びを見いだし、マスクの下からでも伝わってくる笑顔で力強く『今』を生きていくその姿に、生徒たちこそが、未来を照らす希望の光そのものであることに気づかされました。

まさにこの歌詞のように、三年間、この逆境に負けず、「何のために」という確かな意志を持ち、確かな足取りで歩み続け、私たち大人に勇気を与えてくれた生徒たちは正にアンパンマンでした。

この春、コロナ対応も大きな転換期を迎え、コロナ以前の生活に向かって、4月からは大きな一歩を踏み出すこととなります。

この3年間で、私たちは「あたりまえの、普通の毎日」がどれだけ価値あることかを学びました。そして、中学時代の3年間で、コロナ禍で過ごした生徒たちにしかわからないこと、学べなかったことも必ずあると思います。二度と戻らない一期一会のこの3年間で、未来に生きる価値あるものにしていくのは、未来に生きる生徒たちです。

今年度を生かし、素敵な新年度にしていけるよう、生徒、保護者、地域の皆様と一緒に進んでいきたいと思えます。

卒業式を終えて

3年学年主任 馬場 肇

3月8日(水)、第78回卒業証書授与式が実施されました。美しく整えられた会場はもちろん、会場に向かう様々なところまでもが装飾され、在校生の愛情を感じました。

当日卒業生は、「堂々とした態度」「立派な返事」「素晴らしい学年合唱」を見せてくれました。まさに、中学校3年間の集大成としてふさわしい姿でした。卒業生が新しいステージで輝いてくれることを期待しています。



1年 職業講話

1年キャリア教育担当 大矢 哲平

1月27日（金）、1学年を対象に職業講話を実施しました。和菓子屋土門、中津南保育園、近畿日本ツーリストの方々、実演を交えながら働いている様子を話していただきました。生徒の振り返りには、仕事のやりがいなどを学ぶことができたという感想が書かれていました。将来を考える上で貴重な体験ができたと思います。



2年 立志式

2年学年主任 岡田 朋子

3月15日（水）、愛川町の中学2年生対象に立志式が行われました。新型コロナウイルス感染防止のため、各校教室でのリモート参加となりましたが、厳粛な態度で参加することができました。立志式は、昔の元服にちなんで実施されています。中学校最高学年を目の前にした今、将来の自分の姿を思い描きながら、自分の進むべき道をじっくり考える良い機会となりました。

式においては、講演以外に、生徒それぞれが将来を考えた上で目標にしたい言葉や文字を毛筆で書き、「私たちの誓い」をしっかりと表現することができました。



校内研究会

校内研究担当 本多 弘幸

2月9日（木）5校時に、今年度最後の校内研究授業が行われました。1学年で社会と理科の授業を行い、それぞれ生徒インタビューや研究協議を行いました。1年間を通して「つなぐ・つながる」をテーマに校内研究を行ってきました。

生徒インタビューを通して、生徒の率直な意見を聞きながら、教科を越えて議論することでよりよい授業について考え、実践することができました。

さらに、横浜国立大学附属鎌倉中学校から、2名の講師を招き、本校の研究テーマに向けて助言を頂きました。頂いた助言を参考に、今後も生徒たちの学びを深められるよう、校内研究を進めていきたいと思います。



今後の予定

3月25日（土）～4月4日（火）春季休業

4月5日（水）1学期始業式・入学式

